平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 増田　敦子　（マスダ　アツコ ）

(2)職　　名 ： 教授　総合文化研究所副所長

(3)学　　位 ： 看護学学士　看護学修士　医学博士

(4)資　　格 ： 看護師　保健師

(5)担 当 科 目 ： 生理学Ⅰ　生理学Ⅱ　生理学総論Ⅰ　生理学総論Ⅱ　生理学実習　人体構造・生理機能実習　ヘルスアセスメント　病態生理学　現代生物学

(6)研究テーマ

① 呼吸生理学
② 芸術療法の心理的・生理学効果
③ 柔道における競技力向上のための効果的なトレーニング方法の検討

(7)研究業績等

① 著書『身体のしくみとはたらき　楽しく学ぶ解剖生理』（単著） サイオ出版　2015 年 4 月

② 論文 「書道活動が前頭部の循環動態に与える影響」（共著） 了徳寺大学附属総合文化研究所 『総合文化研究』第 4 号 51-58 頁　2015 年 3 月

③ 論文 「柔道競技者の把持筋持久力評価のための基礎的研究」（共著）『了徳寺大学研究紀要』 10:129-137　2016 年 3 月

(8)所属学会・団体

① 日本生理学会
② 日本看護研究学会
③ 日本武道学会

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 角田　純一 （ツノダ　ジュンイチ）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： 博士(医学)

(4)資　　格 ： 医師　総合内科専門医　日本血液学会認定血液専門医
日本医師会認定産業医

(5)担 当 科 目 ： 内科学Ⅰ　内科学Ⅱ　臨床検査概論

(6)研究テーマ
①内科学教育
②血液学
③緩和ケア

(7)研究業績等
①論文　In vivo stem cell function of interleukin-3-induced blast cells （共著）*Blood* 78(2):318-22 1991 年 7 月

②論文　The mouse Wnt-10B gene isolated from helper T cells is widely expressed and a possible oncogene in BR6 mouse mammary tumorigenesis （共著）　*Gene* 26;172(2):199-205. 1996 年 6 月

③論文　The Palliative Prognostic Index: a scoring system for survival prediction of terminally ill cancer patients （共著）*Support Care Cancer* ;7(3):128-33. 1999 年 5 月

(8)所属学会・団体
①日本内科学会
②日本血液学会
③日本癌治療学会

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 橋本 俊彦　（ハシモト トシヒコ）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： 医学士、博士（医学）

(4)資　　格 ： 医師
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医
財団法人日本体育協会公認スポーツドクター

(5)担 当 科 目 ： 整形外科学Ⅰ　整形外科学Ⅱ　運動器画像診断学　画像診断学
スポーツ傷害論Ⅰ　スポーツ傷害論Ⅱ　スポーツ医学Ⅰ　スポーツ医学Ⅱ
スポーツ医学特論　運動生理学　運動生理学実習

(6)研究テーマ

① スポーツ外傷・障害の予防
② スポーツ運動学
③ 関節炎の病態および治療

(7)研究業績等

① 論文 Impulsive force on the head during performance of typical ukemi techniques following different judo throws.（共著） *J Sports Sci*, 2015. Vol33, No13, 1356-1365.

② 論文「腱板断裂との比較による透析アミロイド肩関節症の病理学的検討」（共著）　日本肩関節学会『肩関節』第 33 巻 第 3 号 2009 年

③ 著書『コメディカルのための運動器画像診断学』（単著）NAP 2013 年 4 月

(8)所属学会・団体

① 日本整形外科学会
② 日本臨床スポーツ医学会
③ International Society for Electrophysiology and Kinesiology

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 淺野　哲一 （アサノ　テツイチ）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： 医学博士

(4)資　　格 ： 医師　日本老年医学会専門医　日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会専門医

(5)担 当 科 目 ： 神経内科学Ⅰ　神経内科学Ⅱ　老年医学　神経診断学　疾病・治療Ⅰ（総論）
神経内科学総論

(6)研究テーマ
①老年期認知症の早期診断および治療
②生活習慣病の発症機序解明および予防
③末梢血管疾患への血管再生療法としての高気圧酸素療法

(7)研究業績等
①論文「アルツハイマー病の海馬における自由水と結合水の変化」（共著）　東京医科大学医学会『東京医科大学雑誌』2000 年 7 月発行

②論文　Hyperbaric Oxygen Induce Basic Fibroblast Growth Factor and Hepatocyte Growth Factor Expression, and Enhances Blood Perfusion and Muscle Regeneration in Mouse Ischemic Hind Limbs.（共著）*Circuration J* 第 71 巻 3 号　2007 年 3 月

③論文　A Novel Contrast Medium Detects Increased Permeability of Rat Injured Carotid Arteries in Magnetic Resonance T2 Mapping Imaging.（共著）　*J Atherosclerosis and Thrombossis*　第 14 巻 2 号　2007 年 4 月

(8)所属学会・団体
①日本内科学会
②日本老年医学会
③日本神経学会

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 大谷　悟 （オオタニ　サトル）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： Ph.D (心理学・神経科学)

(4)資　　格 ： 生命科学研究指導官資格(HDR; パリ第 6 大学)

(5)担 当 科 目 ： 現代生物学　認知行動科学　薬理学

(6)研究テーマ

①哺乳類大脳における記憶形成の細胞メカニズム

②統合失調症発症の細胞メカニズム

③ストレス反応の脳内メカニズム

(7)研究業績等

①論文　Modulation of hippocampus-prefrontal cortex synaptic transmission and disruption of executive cognitive function by non-competitive N-methyl-D-aspartate receptor antagonist. *Cerebral Cortex*　25,1348-1361　2015 年

②論文　Inhibition of dopamine transporter activity impairs long-term depression in rat prefrontal cortex through over-stimulation of D1 receptors. (共著) *Cerebral Cortex*　24, 945-955 2014 年

③著書『脳とニューロンの生理学: 情報伝達・発生・意識』(共著) 丸善出版　2014 年 3 月

(8)所属学会・団体

①日本神経科学会

②北米神経科学会

③欧州神経科学会

④Frontier of Behavioral Neuroscience 誌 review editor

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 中島　琢磨 （ナカジマ　タクマ）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： 博士(理学)

(4)資　　格 ：

(5)担 当 科 目 ： 現代生物学　生化学　微生物学・免疫学

(6)研究テーマ

①体表点温熱刺激(ストレスフリー療法)による健康回復メカニズムの解明 － 末梢血流量増加に伴う免疫系の機能的変化

②ヒト正常細胞のインテグリティ維持と細胞内在性防御をつなぐ分子機構の解析

③歯周病原性細菌 *Tannerella forsythia* の病原性および宿主との相互作用の解析

(7)研究業績等

①論文　The herpes simplex virus immediate-early ubiquitin ligase ICP0 induces degradation of the ICP0 repressor protein E2FBP1（共著） *J. Virol.* 85; 3356-3366　2011 年 3 月

②論文　A bacterial glycan core linked to surface (S)-layer proteins modulates host immunity through Th17 suppression（共著） *Mucosal. Immunol.* 6; 415-426　2013 年 3 月

③論文　Identification of a unique TLR2-interacting peptide motif in a microbial leucine-rich-repeat protein（共著） *Biochem Biophys Res Commun.* 423; 577-582, 2012 年6月

④論文　E2FBP1 antagonizes the p16INK4A-Rb tumor suppressor machinery for growth suppression and cellular senescence by regulating promyelocytic leukemia protein stability（共著） *Int. J. Oral. Sci.* 3; 200-208　2011 年 9 月

⑤論文　Levels of specific immunoglobulin G to the forsythia detaching factor of *Tannerella forsythia* in gingival crevicular fluid are related to the periodontal status(共著) *J Periodont Res*, 45; 672-680, 2010 年7月

⑥論文　Effect of Stress-free Therapy on Immune System; Induction of Interleukin 10 expression in Lymphocytes through activation of $CD19^{+}$ $CD24^{hi}$ $CD38^{hi}$ regulatory B Cells. (共著) *Laser Therapy.* 24; 179-188. 2015 年 9 月

(8)所属学会・団体

①日本癌学会

②日本免疫学会

③American Society for Microbiology（米国微生物学会）

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 松浦　弘幸　（マツウラ　ヒロユキ）

(2)職　　名 ： 教授

(3)学　　位 ： 博士（医学），博士（理学），博士（工学）

(4)資　　格 ： 医師（医師免許），教員免許（中学，高校理科・一級免許（現・専修免許）），建築物環境衛生管理者，浄化槽管理士，1種放射線取扱主任者，第1種作業環境測定士（有機溶剤，特定化学物質，放射線，金属，鉱物性粉塵），第2種作業環境測定士，毒物劇物取扱者，統計官・統計主事資格（統計法・統計規則），1級環境管理士，防錆管理士（施設防錆，めっき，防錆塗装），衛生工学衛生管理者，陸上特殊無線2級技士，有機溶剤作業主任者，特定化学物質および四アルキル鉛作業主任者，石綿作業主任者，酸素欠乏・硫化水素作業主任，鉛作業主任者，生涯教育指導者2級（統計，デジタル家電），産業医デュプロマ，日本医師会認定産業医，日本体育協会公認スポーツドクター，慢性期医療疾患認定医（慢性期医療協会），日本医師会認定健康スポーツ医，補聴器適合判定医，健康測定研修修了医（THP・中央労働災害防止協会）
転倒予防指導士(日本転倒予防学会)

(5)担 当 科 目 ： 産業保健看護論，疫学，保健統計学，人間発達学

(6)研究テーマ

① 医療工学（人の転倒・転落および生活支援ロボットによる人体の力学的損傷．保護具の効果）
② 神経細胞および神経系の量子論（量子計算過程からみた脳の神経機能とその計算過程）
③ 量子電磁気学に基づく物質の相対論的量子場の理論（Atomic Schwinger Dyson 法）

(7)研究業績等

① Matsuura H, Wasaki K：Artificial Neuron, Quantum Current, Model of Polariton, *Int Jornal of innovative Computing Information and Control, (IJICIC)*, 10(5), 1601-1624, 2014
② Matsuura H:Relativistic Quantum Field Theory for Condensed Systems-(III), Explicit solution of ASD, *Int. Jr. of Mod. Phys. B*, World Scientific Pub.1905-1923, 19(11), 2006
③ Matsuura H, Nakano M, Tamagawa M: Mechanical Human Injury ant Its Criteria and Mechanism, *Int. Jr. of Innovative computing, information and control, ICIC Express*, 8(5), 1483-1488, 2013
④ 松浦弘幸(分担執筆) 医学大辞典　医学書院 2009
⑤ Matsuura H：Contribution Award. Int. Conf. on Innovative Computing Information and Control. August 2015
⑥ Matsuura H：Testimonial, Biomedical Fuzzy System Association. Nov.2015
⑦ Matsuura H：Best Paper Award Certificate, New Basic Theory on Quantum Neuro-computation, Int. Conf. on Innovative Computing Information and Control. 2008

(8)所属学会・団体

① 日本バイオメディカル・ファジイシステム学会

② 日本物理学会
③ 日本内科学会

平成 28 年度用　教員の情報公表内容

(1)氏　　名 ： 下小野田　一騎 （シモオノダ　カズキ ）

(2)職　　名 ： 准教授

(3)学　　位 ： 博士(医学)

(4)資　　格 ： 医師

(5)担 当 科 目 ： 整形外科学Ⅰ　整形外科学Ⅱ　リハビリテーション医学

(6)研究テーマ
①手外科
②スポーツ医学

(7)研究業績等
①論文 Large-scale screening for candidate genes of ossification of the posterior longitudinal ligament of the spine.（共著） *J Bone Miner Res.* 17(1):128-37　2002 年 1 月

②論文 Increased expression of humanin peptide in diffuse-type pigmented villonodular synovitis: implication of its mitochondrial abnormality.（共著） *Ann Rheum Dis.* 64(6):816-23
2005 年 6 月

(8)所属学会・団体
①日本整形外科学会
②日本手外科学会
③日本臨床スポーツ医学会